

# 食肉中の残留医薬品検査結果(モニタリング検査結果)

平成20年度

検査対象物質	畜種別個体数				検査 個体数	うち 輸入肉・ 再掲	検査検体数 (延べ)	うち 輸入肉・ 再掲	検査 項目数	うち 輸入肉・ 再掲	違反数						
	牛	豚	鶏	その他													
抗生物質	PC系、TC系、ML系、AG系								1,620	140	0						
	オキシテトラサイクリン、クロルテトラサイクリン、テトラサイクリン								1,215	105	0						
	ベンジルペニシリン								405	35	0						
	スピラマイシン								405	35	0						
	チルミコシン								405	35	0						
	ストレプトマイシン ※1	68 (10)	73 (15)	79 (10)	220 (35)	405 ※3	35		405	35	0						
	ジヒドロストレプトマイシン ※1							405	35	0							
	スペクチノマイシン ※1							405	35	0							
	ネオマイシン ※1							405	35	0							
	ゲンタマイシン ※1							405	35	0							
合成抗菌剤	一斉分析項目 ※2										220	35	2,200	350	0		
スルファジミジン													220	35	0		
キノキサリン-2-カルボン酸								10		10	10		10		0		
内部寄生虫用剤	フルベンダゾール								10		10		10		10		0
	イベルメクチン、エブリンメクチン(牛)、モキシデクチン(牛)							5	5		10		10		20		0
	ナイカルバジン、ジクラスリル			10	10		10		20		0						
	トリクラベンダゾール	10			10		10		10		0						
	クロサンテル	10(10)			10(10)		10	10	10	10	0						
	レバミゾール		10(10)		10(10)		10	10	10	10	0						
ホルモン剤	β-トレンボロン	10(10)			10(10)		10	10	10	10	0						
合計		103(30)	108(25)	89(10)	300(65)		705	100	8,595	940	0						

※1: 検体は重複使用、LC/MSにて単独検査を実施。

※2: 合成抗菌剤10種類

(スルファメラジン、スルファモノメキシン、スルファジメキシン、スルファキノキサリン、クエン酸モランテル、ピリメタミン、ジフラゾン、オルメプリム、フラゾリドン、オキシリン酸)

※3: 220検体のうち、輸入肉を除いた185検体の腎臓と筋肉について実施。